

東京アマデウス管弦楽団 第90回記念演奏会



PUCCINI La Bohème

プッチーニ作曲
『ラ・ボエーム』

キャスト・オーディション
参加者募集



申込〆切;11月16日(金)必着

オーディション1日目 2018年12月2日(日)18:30~21:30

オーディション2日目 2018年12月3日(月)13:00~21:30

会場 新宿区牛込筆筈区民ホール(地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」A1出口0分)

※上記日程いずれかにご参加いただきます (詳細裏面)

『ラ・ボエーム』(全曲)公演概要

日程	2019年11月3日(日・祝)午後開演
会場	ミューザ川崎シンフォニーホール
指揮	松下 京介
演出	馬場 紀雄
総監督	捻金 正雄
形態	原語上演のオペラ・コンチェルトンテ
主催	東京アマデウス管弦楽団

プッチーニ『ラ・ボエーム』 キャスト・オーディション実施要領

《日時》 ①2018年12月2日(日)18:30~21:30 ②2018年12月3日(月)13:00~21:30

《会場》 新宿区牛込筧区民ホール(地下鉄大江戸線・牛込神楽坂駅A1出口より0分)

《審査員》 松下京介、馬場紀雄、捻金正雄、東京アマデウス管弦楽団代表

《募集キャストと課題曲》(下記数字はRICORDI版ボーカルスコアにおけるページ数、小節数などです)

ミミ ……69頁3段目3小節目~74頁5段目2小節目, 206頁1段目1小節目~209頁3段目2小節目(アリア2曲)

ムゼッタ ……129頁3段目3小節目~134頁3段目1小節目

ロドルフォ ……63頁3段目3小節目~69頁3段目2小節目

ショナール ……21頁1段目3小節目~32頁3段目3小節目

コルリーネ ……257頁3段目1小節目~260頁2段目5小節目

マルチェッロ、ベノア、アルチンドロ、パルピニョール

……任意のイタリアオペラのアリア

- 原語および原調で暗譜歌唱のこと。(本番公演も同様です)
- 上記指定アリアの場合はRICORDIボーカルスコアを使用してください。
- 持ち時間最長10分(課題曲歌唱および質疑を含む)
- 簡単な演技の有無は受験者の任意とします。
- 当日は伴奏者をご同伴願います。
- 受験前別室にて数分程度の声出し可能です。
- オーディション参加費 ¥6,000
- 応募者には、参加費支払い方法を含め、別途ご連絡します。
- 参加いただく日程(①、②いずれか)、順番、時間は主催者が決定いたします。どうしても無理な日程・時間があればご相談に応じます。
- 参加ご希望の方は、東京アマデウス管弦楽団ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、下記宛先に郵送してください(11月16日(金)必着)。

申込書ダウンロードURL:<http://tokyo-amadeus.jp/>

■ 申込書宛先

東京アマデウス管弦楽団 第90回実行委員長 信澤達也
〒104-0052
東京都中央区月島1-18-1 アーバンビュー206
※ご不明な点は、メールにてお問い合わせください。
e-mail:yry01074@nifty.ne.jp

- 公演出演料をお支払いいたします。
- チケット販売ノルマはありません。
- 稽古日程は出欠アンケートに基づき調整しますが、直前10/26(土)(ミュゼザ川崎シンフォニーホール)、10/14(月祝)(会場未定)はオーケストラ付き稽古につき、ご出席願います。
- 音楽稽古および立稽古は、2019年夏より開始します。
- 本番衣装、メイク等は出演者にてご用意願います。
- 不合格でも他役転向、或はカバーをご相談するケースがあります。
- 該当者なしの場合は主催者側にて指名させていただきます。



(上から) 第60回記念演奏会『魔弾の射手』(2003)
第70回記念演奏会『魔笛』(2008)
第80回記念演奏会『カルメン』(2014)

東京アマデウス管弦楽団プロフィール

1973年、当時の東大オーケストラ卒団者を中心に結成された老舗のアマチュア・オーケストラ。団員の大半は音楽をこよなく愛するサラリーマンで、年代は20代から70代までと幅広い。レパートリーは多岐にわたるが、いわゆる「ドイツもの」を特に得意とする。名前に冠したモーツァルトはもとより、ハイドン、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームスからブルックナー、マーラー、 Hindemith に至る主な交響曲、ワーグナーやR. シュトラウスの管弦楽曲を中心に演奏してきた。声楽つき楽曲への志向も強く、モーツァルト『フィガロの結婚』全曲、ワーグナー『ワルキューレ』第1幕とR. シュトラウス「4つの最後の歌」(第50回記念演奏会)、ウェーバー『魔弾の射手』全曲(第60回記念演奏会)、モーツァルト『魔笛』全曲(第70回記念演奏会)、ビゼー『カルメン』全曲(第80回記念演奏会)、ブラームス「ドイツ・レクイエム」(合計3回)、メンデルスゾーン『夏の夜の夢』全曲やヴェルディ『椿姫』『レクイエム』『ナブッコ』全曲、マーラー「復活」などの演奏を経験している。

創立から30年間は、ヴィオラ奏者で指揮者の玉置勝彦氏の指導と指揮により活動。1992年にはオーストリア演奏旅行を举行し、ウィーンのアムジークフェライン(楽友協会)大ホールで演奏した。玉置氏の指導によりとくに弦楽器の音色の美しさと均質性は定評があり、近年は管打楽器も技術的・音楽的に充実し、屈指の実力を備えたアマチュア・オーケストラと望外の評価をいただいている。そこでドイツものに留まらず、来る第90回記念演奏会やその先を見据え、更なる成長を目指している。2004年以降、巨匠ゲルハルト・ボッセ氏を始め、三石精一氏、ジェフリー・リンク氏、クルト・グントナー氏、石川星太郎氏、松下京介氏、川崎嘉昭氏、北原幸男氏など演奏会ごとに客演指揮者を迎え、年2回の定期演奏会や特別演奏会を行う。